

平成19年（2007年）第3回市議会定例会本会議（9月28日）

教育経済常任委員長報告（請願）

ただいま議題となっております請願のうち、平成19年請願第5号「教育予算の拡充を求める意見書提出について」及び「平成19年請願第7号高校歴史教科書検定における沖縄戦集団自決に関する記載内容の修正指示撤回を求める意見書提出について」教育経済常任委員会における審査の経過と結果を報告します。

平成19年請願第5号は、平成19年9月6日、三浦半島地区教職員組合執行委員長 ●●●●さんから提出されたものであります。

また、平成19年請願第7号は、平成19年9月11日、かながわ歴史教育を考える市民の会 ●●●●さんから提出されたものであります。

委員会は、9月21日の会議において関係理事者から所見を聴取して、質疑を行いました。

主な質疑を申し上げますと、平成19年請願第5号は、教員数及び教員配置に関する教育委員会の認識についてであります。

平成19年請願第7号は、教科書修正に伴う過去の歴史教育との違い、教科書修正を決定した教科用図書検定調査審議会の判断理由、沖縄戦に関する歴史事実の確認の必要性について、であります。

次いで、討論はなく、採決の結果、平成19年請願第5号は、請願事項2のうち、「義務教育費国庫負担制度について制度を堅持すること」及び請願項目3の、「学校施設整備費、就学援助費など教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算を拡充すること」の部分の妥当と認め、全会一致で一部採択すべきものと、平成19年請願第7号は、賛成少数で不採択とすべきものと、それぞれ決定しました。

以上で報告を終わります。